

市Pたより「かけはし」

いよいよ今年もあと 10 日。多くをなくしたこの年。反面、見えてきた大切なこと。各単Pの一年はいかがでしたか。市Pも大事な局面を迎えます。10 年間お勤めの事務局：坂本さんが去られます。長い間お世話になりました。来年は、飛躍の辰年となりますよう。皆様、よい年をお迎え下さい。

○ 11/26 (土) 充実した市P研究大会でした！・・・

よい天候に恵まれ、《今こそ 絆 ～家庭と地域と学校と～》のテーマのもと、700人を超えるご参加をいただきました。

午後半日しかも内容が豊富で、各々時間が足りないほどでしたが、開会前の竜南中PTAの被災地との交流発表から全体会・各分科会まで、大変充実したひとときを過ごすことができました。学ばれたことをご自身で生かしたり他へ広く伝えたりと、研究の成果をフルに発揮されますように。

アンケート用紙にも、お褒めの言葉や感謝の言葉、それぞれの決意・思い等々がたくさん書かれておりました。ありがとうございました。

気になった駐車場も、保健科学大学様のご配慮で、今年に限ってサッカー場をお貸しくださり、お陰で無事収容することができました。

長きにわたって、計画・準備にあたられました、教養委員の皆さま方をはじめとする関係された方々に心よりお礼と感謝を申し上げます。

○ 11/23 (水：祝) 第4回熊本市「くまもと教育の日」・・・

フォーラムに先立つ美術展には、市Pからも絵画、書、写真、パッチワーク、トールペイント等、計12点を出品していただきました。退職校長会の担当の方から、「来訪者の年齢層も若返り、例年に比べ活気があったような気がします」と喜びの言葉をいただきました。

フォーラム当日の内容も素晴らしいものでした。

1部「映像で綴る熊本市戦後教育史」では、懐かしい昔の学校や周囲の様子、先生方のお顔が映し出され、歴史の上に今日があることを思い起こさせました。2部の藤間豊太郎さんの踊りと講演も素晴らしく、日本のみならず世界各地で日本文化の素晴らしさをじかに発信される、先生の情熱と日本のことを大切に思われる心に感服しました。

小中学生のお弟子さんたちをモデルにした、礼儀作法のご指導の様子も大いに参考になりました。

来年は市Pとの共催2年目です。是非ご参加を。

○ 1/10 (火) 始業式朝「あいさつ運動」・・・

今回も全小中学校に市教委から出向かれます。気持ちのよい新年のスタートを！

○ 12/14 (水) 政令市P移行説明会・・・

年末の大変ご多用な中にもかかわらず、多数のお集まりをいただきました。昨年度に引き続き本年度も、特別委員会を牽引役として、常任理事会で協議してきたことが提案されたわけですが、様々なご意見、ご質問、ご提言等をいただきました。

今後これらを含め、さらに検討・協議を重ねながら、来る2月4日(土)の区P設立総会並びに臨時総会に向けて準備が進められます。

市Pがスタートして60年が経ちますが、かつてない大改革であろうと思われまふ。資料等を基に、あるいは諸先輩方の声等もお聞きしながら、今後の市Pのあり方を真剣に考えたいものです。

2月4日(土)の区P設立総会並びに臨時総会につきましては、別紙案内状をご覧ください。

○ 単P研修会が済まれました・・・

報告書と助成金申請書をご提出ください。(平成23年6月7日付市P協発第16号のお知らせ及び関連書類を参照)
なお、そのとき添付の、細則7「単P研修会助成金支払い基準」を再度ご確認のうえ、遺漏がございませんようご注意下さい。

締め切りが1月20日までとなっております。余裕をもってお早目にどうぞ。

○ お世話になりました・・・

この12月末をもって10年間お世話になった市Pを退職させていただくことになりました。

在職中にたくさんの方々と巡り合えたことが、私にとって何にも代えがたい大切な宝物です。
PTAの現役だった頃から今まで、本当に多くの方と関わることで私自身が育てていただきました。PTA活動は子どものためでもあります。親が成長し続けるためのものであり、ひいてはそれが子どもに影響していくというのだと確信します。

楽しいこと、つらいこと、日々さまざまな出来事があると思いますが、PTA活動ができる限りある時間を、思う存分前向きに堪能していただきたいと思ひます。

本当にお世話になりました。ありがとうございました!!
坂本真由美